文書No.: VNJ00D0105

高速回線避雷ユニット

2006.3制定2023.7改訂

仕 様 書

概 要 本器は、並列及び直列素子の複合多段構成によるサージエネルギー

減衰方式の避雷ユニットで、電源回線に設置し、電源線及び接地線より侵入する雷サージ(JIS C 5381-11 クラスⅡ,Ⅲ対応)から負荷機器を保護するものです。本器の劣化状態をランプ表示及び接点出力し

ます。

品 名 高速回線避雷ユニット

型 名 ALPK-VNJ2P(PWA20200)

試験クラス
□ 及びクラス
□ 及びクラス
□ 及びクラス
□ しまる
□ これを
□

方 式 サージエネルギー減衰方式

適用回線 1 φ 2W(TT 系統), AC200V, 20A(4kVA)電源回線

最大連続使用電圧(Uc) AC260V

定格負荷電流(I₁) 20A

電圧降下0.5V以下挿入損失10VA以下

公称放電電流 (In) 10kA (8/20 μ s)

最大放電電流 20kA/40kA (8/20 μ s)

(Imax/Itotal)

開回路電圧 (Uoc) 10kV (1.2/50 μ s)

防護モード L-L(ライン-ライン) L-E(ライン-接地) L-N(ライン-中性線)

電圧防護レベル(Up) 全防護モード:1500V以下

※公称放電電流(In)および開回路電圧(Uoc)にて

残留サージエネルギー 全防護モード:6mJ以下

※公称放電電流(In)および開回路電圧(Uoc)にて

サージエネルギー減衰量 全防護モード: -55dB以上

※公称放電電流(In)および開回路電圧(Uoc)にて

動作速度 3nsec. 以下

劣化表示出力 表示 正常時:状態ランプ点灯

劣化時:状態ランプ消灯

出力 正常時:ON 劣化時:OFF

出力定格: AC250V, 2A 以下

絶縁抵抗 DC500V, 50MΩ以上(入出力端子一括~フレーム間)

絶縁耐力 AC2200V, 1分間(入出力端子一括~フレーム間)

使用環境 温度 −40~+70°C 湿度 95%以下(但し結露なきこと)

外形寸法 W95×H80×D142(mm)

重 量 約1.2kg

分離器 内蔵

